

## 競 技 注 意 事 項

- 1、競技は本大会要項、並びに2024年度日本陸上競技連盟規則に準じて行う。
- 2、レーン、試技順はプログラム記載の通りとする。  
男女100m、200mについては予選と決勝を行う。決勝におけるレーンは番組編成員で公正な抽選により決定する。その他のトラック種目はタイムレースとする。  
フィールド競技の試技数は3回とする
- 3、トラック競技出場者は右腰やや後方に腰ナンバーカードをつける。  
トラック競技のセパレートレーン種目とリレー競技の4走については、個人登録番号の腰ナンバー標識をユニフォームの右腰に付けること。  
その他の種目については主催者が用意した腰ナンバーカードをつける。ただし、フィニッシュ後はその腰ナンバーカードを役員に必ず返却すること。
- 4、競技規則TR5.2の改訂に伴い、ソールの厚さが規定以上のシューズでは競技に出場できない。
- 5、招集について現地コールとする。  
トラック・・・競技開始20分前  
フィールド・・・競技開始30分前  
競技開始場所にて出発係より点呼を受ける。ただし、他種目出場中は代理をたてること。  
リレーの招集は各走者のスタート地点で行う。
- 6、決勝のある種目で同タイムの者が多くレーンが不足する場合は、本人の抽選により決定する。
- 7、バーの上げ方  
走高跳（四種競技も同様）  
男子・・・（練習125）130 135 140 145 150 155 160 165・・・  
女子・・・（練習110）115 120 125 130 135 140 145 150 以上は3cmきざみ  
棒高跳・・・（練習210）220 230 240 250 260 270・・・
- 8、応援などを含めて競技のマナーをよく守り、中学生競技者として恥ずかしくない行動をとること。
- 9、生徒同士のトラブル等、発生しないように各校で十分指導する。
- 10、助走マーク、リレーマークなどで使用したテープは、各自・各チームで確実にはがして持ち帰ること。
- 11、自校の応援席は清掃に努め、常に清潔に保つこと。ごみについては各自が持ち帰ること。
- 12、表彰式は行わず、閉会式が終わり次第、各学校入賞者の賞状を本部にて受け取ること。